



限りある

資源のために

リサイクル



清掃だより
113

平成24年5月15日
福生市
生活環境部
環境課ごみ対策係

ご意見・問合せ
☎042-551-1731

〈平成23年度標語コンテスト入選作(小学校4年生~6年生の部)河村 凌平さん(第4小学校)〉

ご家庭から出される大量の枝木・葉・草の出し方について

市では、家庭から出された枝木・葉・草の一部を資源化しています。木の種類や出される量によって、有料になるものがあります。一覧表を参考にさせていただき、分別にご協力をお願いします。

	無 料		有 料
	燃やせるごみ	資源化用	粗大ごみ
出せるもの	枝木・葉・草 (種類は問いませんが、家具等を解体した木材等やすだれは除きます)	枝木・葉 (ただし、竹、シュロ、とげのある枝木や、3袋以上の草は有料です)	無料で出せない3束以上の枝木 (竹・シュロ・とげのある枝木) ・3袋以上の草
出せる量	◇葉・草は 45ℓ相当の袋2袋まで、枝木は2束までのいずれか ・1束の長さは50cm未満 ・1束の直径は30cm以内 ・幹の太さは1本5cm以内	◇葉は 45ℓ相当の袋3袋以上 ◇枝木は3束以上 ・1束の長さは1.5m以内 ・1束の直径は30cm以内 ・幹の太さは1本5cm以内	◇草は 45ℓ相当の袋3袋以上 ◇枝木は3束以上 ・1束の長さは1.5m以内
出し方	ひもで束ねるか、透明又は半透明の袋で出す		
回収方法	燃やせるごみの日に出してください。	リサイクルセンターに連絡して出してください。	リサイクルセンターに連絡し、 粗大ごみ として出してください。

ご注意ください！ 次のものは、枝木・葉・草ではありません

木材・板・家具等の木製製品を分解したもの、すだれなどをひもで束ねて出していることがありますが、これらはいずれも“枝木”として収集できません。

一辺が50cm未満であれば「燃やせるごみ」、50cm以上であれば、「粗大ごみ」として出してください。(「粗大ごみ」の出し方は、4ページを参照してください)

その他、家庭菜園等で出た野菜くずや、木の実は“葉・草”としては収集できません。「燃やせるごみ」として出してください。

ごみや落ち葉、剪定枝などの焼却は、法律で禁止されています

焼却によってダイオキシン類の有害物質等が発生するため、野外での家庭ごみの焼却や小型焼却炉の使用は、一部例外を除き、原則として法律で禁止されています。(廃棄物処理法第16条の2) 違反した場合は、5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金を科せられることがあります。(廃棄物処理法第25条第1項第15号)

私たちの健康と生活環境を守るため、ごみは定められた方法で出させていただきますよう、ご協力をお願いします。

生ごみ等の散乱防止にご協力ください

このところ皆さんが出した燃やせるごみが、収集されるまでの間にカラスやネコなどにより荒らされる被害が多発しています。一度被害にあうと、継続して荒らされる傾向があるため、ごみ袋を吊るしたり、ネットやカゴなどを被せるといった対策をお願いします。その際には、収集もれを防ぐために事前にごみ対策係までご連絡ください。

※S字フックを使って吊るす場合、フックがプラスチック製のものと壊れることがありますので、なるべく金属製のものを使用して下さい。

資源(缶・金属、ビン・ペットボトル・プラスチックボトル) 収集容器について

金属製の資源収集用の容器には、収集物と区別するため、資源収集用容器と表記した紙を張り付ける等、一目で分かるような工夫をしていただきますようご協力をお願いします。

また、プラスチック製の容器は、劣化により破損してしまうことがあるため、早めの交換をお願いいたします。



紙パックの出し方について

資源回収拠点に出していただいている紙パックの中で、中身が入ったままのものや、中を洗っていないものが出されていることがあります。

出していただく際は、中を洗って、切り開いてから出していただきますようご協力をお願いします。



東日本大震災に伴う災害廃棄物の広域処理に皆さまのご理解とご協力をお願いします。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、東北地方において膨大な量の災害廃棄物が発生しました。被災地では、この瓦礫(がれき)の処理が進まず、復興に向けて大きな障害となっています。

このような状況下、国は全国的な広域処理を進めるため都道府県に対し災害廃棄物の受入処理について協力要請をしています。また、東京都では災害廃棄物処理支援を効率よく実施できるよう、都独自の事業スキーム(計画)を策定しました。

福生市では西多摩衛生組合において、構成市町(福生市、青梅市、羽村市および瑞穂町)の意思決定のもと、被災地のより早い復旧・復興に支援協力するため、東京都の事業スキームに参加し宮城県女川町の災害廃棄物を受け入れる方針です。

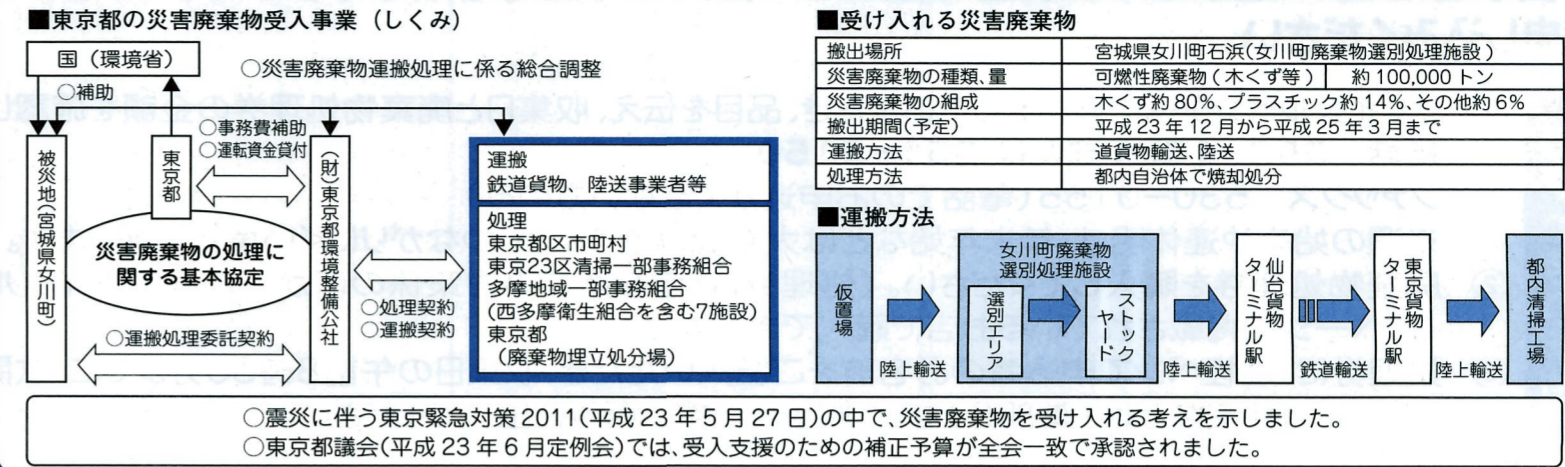
平成24年5月現在、具体的な受入時期および搬入日程などは決定していませんが、今後、焼却灰の搬出先である東京たま広域資源循環組合での受け入れが確認されたのち、災害廃棄物の焼却処理支援を開始する予定です。

東日本大震災で発生した宮城県女川町の災害廃棄物は、推定44万4,000トンで、通常時の排出廃棄物量の約115年分にも上ることから、被災地だけの全量処理は場所や時間の制約により限界があります。

より早い被災地復興支援のため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

東京都の災害廃棄物受入処理の事業スキーム

平成24年3月1日、都は国に対し、被災地復興の鍵である災害廃棄物の広域処理推進のため、国の処理責任の明確化、国による受入体制整備など3項目について提言を行いました。



宮城県女川町(被災現地)での災害廃棄物の安全確認

■東京都市長会及び東京都町村長会(平成23年7月25日)

都の事業スキームに参加し災害廃棄物の受入態勢を構築するための提案がなされ、下記の内容で了承されました。

- 前提条件があるため、現時点では都の事業スキームに参加し、災害廃棄物の受入態勢を構築していく。
- 前提条件が整った場合は、多摩地域の全市町村の総意で災害廃棄物の受け入れをする。
- 災害廃棄物の受け入れは、東京都の事業スキームに参加し、焼却処理を担うことで被災地支援をする。
- 前提条件等
 - 災害廃棄物の安全性の確認
 - 焼却施設および焼却灰処理施設等の地元への説明
 - 焼却灰の搬出確保(エコセメント化施設への搬出)等
 - 受入単価25,000円/トン

* 東京都市長会・都内26市の市長による任意組織団体で、会則に定める市長会議
* 東京都町村長会・都内5町8村による組織団体(東京都町村会)の規約に定める町村長会議

■東京都市町村清掃協議会・三多摩清掃施設協議会(平成23年10月11日)

東京都の市町村や清掃一部事務組合の共通認識として、下記の項目などが確認されました。

- 都の事業スキームに参加し、多摩地域全市町村で災害廃棄物を受け入れることで被災地支援をする。
- 災害廃棄物の安全性については、国(環境省)および東京都が責任を持って説明対応をする。

■東京都市町村清掃協議会・三多摩清掃施設協議会(平成24年1月30日)

受け入れの前提条件となる災害廃棄物の安全性確認については、事務レベルの専門会議で協議を重ね、最終的には被災現地での分別から搬出までの対応および東京二十三区一部事務組合が実施した試験焼却の結果に基づき安全性を確認する。また、受け入れの際には清掃工場周辺住民への説明会を行うことなどが確認されました。

* 東京都市町村清掃協議会・東京都市町村の清掃担当による組織
* 三多摩清掃施設協議会・三多摩所在の清掃一部事務組合と単独処理市町による組織

宮城県女川町(被災現地)での災害廃棄物の安全確認

■東京都は災害廃棄物の安全確認を下記のとおり実施しています。

女川町の災害廃棄物を都内の清掃工場に搬入するまでは、東京都が責任を持って安全確認を行います。

また、安全性が確認された災害廃棄物だけが東京都へ搬出されます。

安全確認内容

- 女川町の災害廃棄物の焼却試験(試験は被災現地で行われました。)
- 災害廃棄物(がれき)の分別

- 仮置場での選別(機械(重機)、手選別およびふるい選別を行います。)
木くず等のみ中間選別処理施設に運ばれ、金属等は再利用またはスクラップへ
- 中間選別処理施設では、磁選機、ふるい選別機および手選別作業ライン(コンベヤでの手選別)により可燃性廃棄物[木くず・廃プラスチック・その他(紙・繊維等)]・金属類・鉄類・異物付着木材等に分類された後、可燃性廃棄物のみ約30cm以下に破碎され、東京都へ搬出されます。
※有害物(アスベスト等)・危険物は、機械選別および手選別により除去します。

(3) 放射能測定

- 中間選別処理施設での空間線量率の測定
ア 作業前にバックグラウンドの空間線量率を測定する。
イ 選別エリアのライン別に3地点(地上1m)で空間線量率を測定する。(1時間毎)
測定結果が、バックグラウンドの3倍を超えた場合は、搬出しません。
- ストックヤードでの遮蔽線量率の測定
ア 可燃性廃棄物をコンテナに積み込む前に鉛の容器に入れ、遮蔽線量率を測定します。
イ 遮蔽線量率が0.01μSv/時を超えた場合は、搬出しません。
- コンテナ積込後に開閉部を封印後、コンテナの左右側面の空間線量率を測定する。(異常の有無確認)
- 放射性物質の測定
放射性セシウム濃度を月1回測定する。(木くず・廃プラスチック・その他)
また、この試料の遮蔽線量率も測定する。
※上記の結果は、東京都のホームページに随時掲載されています。(http://www.kankyo.metro.tokyo.jp)



手選別ラインでの作業



ストックヤードの木くず



空間線量率測定中



遮蔽線量率測定中

* 空間線量率・対象とする空間の単位時間当たりの放射線量を測定した結果
* 遮蔽(しゃへい)線量率・試料を鉛の箱の中に入れ外部の放射線を遮断し、放射線量を測定した結果

東京二十三区清掃一部事務組合の試験焼却結果による安全確認

■東京二十三区清掃一部事務組合では、下記のとおり災害廃棄物の試験焼却を行い、安全確認を行いました。

試験内容

- 試験対象ごみ: 被災現場で安全が確認された女川町の災害廃棄物
- 試験工場、焼却期間及び焼却量(通常ごみと災害廃棄物との混焼率)
 - 大田清掃工場 H23.12.13~14 焼却量約60トン 混焼率 災害廃棄物約20% 通常ごみ約80%
 - 品川清掃工場 H23.12.20~21 焼却量約80トン 混焼率 災害廃棄物約20% 通常ごみ約80%
- 試験焼却の主な結果

① 焼却灰の放射性セシウム濃度 単位: Bq/kg

測定項目	大田清掃工場	品川清掃工場	基準
主灰	99	124	
飛灰処理汚泥	1,537	655	8,000
飛灰	2,440	1,043	

② 排ガス中の放射性セシウム濃度 単位: Bq/m³N

測定項目	大田清掃工場	品川清掃工場
放射性セシウム	不検出	不検出

※ 不検出は検出限界以下を示す。

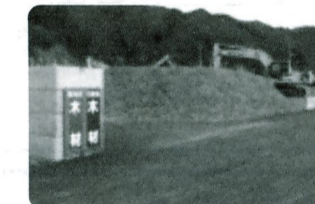
西多摩衛生組合環境センターの受入対応について

■西多摩衛生組合では、放射性物質汚染対処特措法(平成24年1月1日施行)、東京都が実施している女川町(被災現地)の安全確認および東京二十三区清掃一部事務組合の試験焼却等に基づき、下記の内容で安全性を確認し、焼却が可能であると判断しました。

- 広域処理推進ガイドライン策定(H23.8.11)
- 放射性物質汚染対処特措法施行(H24.1.1)
- 東京二十三区清掃一部事務組合の災害廃棄物の試験焼却結果公表(H24.1.31)
- 東京都が実施している被災現場での安全確認対応及び放射能管理マニュアル策定(H24.2.15)

■西多摩衛生組合の受入対応

- 西多摩衛生組合では、通常ごみと異なる選別できないプラスチック類(※選別可燃ごみ)等の焼却処理について、通常ごみに対する混入率約15%まで安定的に焼却が可能であると判断しました。
※選別可燃ごみとは、西多摩衛生組合構成市町リサイクルセンター等から搬入される選別可燃ごみです。
- 具体的な受入対応
 - 災害廃棄物の取り扱い、選別可燃ごみと同等とします。
 - 受入可能量は、混入率約15%焼却で、月約460トンとします。
 - 受入搬入日は、毎週月~金曜日(月約22日)とし、1日当たりの搬入量は約20トンとします。
 - 当面の焼却対応については、混入率約10%(当面受入量 日量約11トン)の焼却とし、ごみのピットの攪拌作業の標準化や燃焼状態および有害物質の発生状況を確認の上、最終的には混入率約15%焼却とします。
 - 環境対策としては、放射性物質を含む各種有害物質の測定を実施し、公害防止協定値および法規制値を遵守します。
- 災害廃棄物焼却に伴う環境対策



女川町の選別後の木くず

① 定常の測定

測定項目	頻度
排ガス	ばいじん・NOx・SOx・HCl等 4回/炉 ダイオキシン類・重金属 2回/炉
放流水	pH・BOD・COD・SS等 1回/月 ダイオキシン類・重金属 1回/年
焼却灰	ダイオキシン類・重金属 4回/年
大気環境	ダイオキシン類・NOx・SOx・HCl・SPM 2回/年

② 放射性物質汚染対処特措法関連

測定項目	頻度
焼却灰	放射性セシウム濃度(飛灰・薬剤処理灰) 1回/月
排ガス	放射性セシウム濃度 1回/月
放流水	放射性セシウム濃度 1回/月
大気環境	空間線量率(敷地境界) 1回/週

③ 自主測定

測定項目	頻度
線空	ごみ 測定場所: ホップステージ 1回/週
量	作業環境 測定場所: 施設内7地点 1回/月

- 現在、上記の項目を測定し、災害廃棄物焼却前のバックデータとしています。
- 災害廃棄物の受け入れ後も、同様の測定を実施し比較することで安全確認をします。
- 現在までの測定結果については、西多摩衛生組合ホームページをご覧ください。(http://www.nishie.or.jp)

(4) 今後の調整事項

- 受入開始時期(東京たま広域資源循環組合との調整)
- 搬入関連(東京都等との調整)



搬入車両のイメージ

西多摩衛生組合の放射性物質の測定結果

(1) 焼却灰の放射性セシウム濃度 単位: Bq/kg

	基準値	H23.7	H23.8	H23.9	H23.10	H23.11	H23.12	H24.1	H24.2	H24.3
飛灰	8,000	1,774	980	919	935	732	594	328	445	435

※放射性セシウム濃度は、放射性セシウム134と放射性セシウム137の合計値

(2) 排ガス中の放射性セシウム濃度 単位: Bq/m³N

	H23.7	H24.1	H24.2	H24.3
1号炉	-	-	-	不検出
2号炉	不検出	不検出	-	-
3号炉	-	-	不検出	-

※不検出は、検出限界以下を示す。

粗大ごみの出し方

出すものの一辺が50cm以上のものは、粗大ごみになります。リサイクルセンターへ直接お申し込みください。

粗大ごみの出し方

- ① リサイクルセンターに連絡をしていただき、品目を伝え、収集日と廃棄物処理券の金額を確認してください。
電話 552-1621 または 551-9150
ファックス 530-0155 (電話でのお申込ができない方のみ)
※週の始めや連休明け、年末年始などは大変混み合うため、つながりにくい場合があります。
- ② 廃棄物処理券を購入してください。(処理券は、市役所ごみ対策係のほか、「ごみ・リサイクルカレンダー」22ページに掲載されているお店で購入できます。)
- ③ 処理券に、油性ペンで申込者のお名前をご記入いただき、収集日の午前8時30分までに、玄関や敷地の入り口(集合住宅などは1階部分)など、収集しやすい場所に出してください。

粗大ごみを収集場所まで運び出せない時は…?

ご自分で、粗大ごみを運び出すことができない場合は、こちらへご相談ください。
有料で、運び出しのお手伝いをお引き受けします。
詳しい内容については、直接お問い合わせください。

シルバー人材センター 電話 553-3261

まず、連絡をしていただき、ご希望をお伝えください。担当者が会員を人選します。(粗大ごみの運び出しは、2名1時間からお受けします。)

FAXで依頼する場合は、下記を明記の上、送信してください。

- ①お名前
- ②ご住所
- ③電話番号・FAX番号
- ④依頼される仕事の内容・期間・納期・人数
- ⑤その他の条件



社会福祉協議会“ほっとサービス”

電話 552-2121 FAX 553-7532

利用できる方

おおむね65歳以上の方。心身に障害のある方、子育て家庭の方。



サービス内容

家事援助を中心とした日常生活のお手伝いや簡単な介助等。

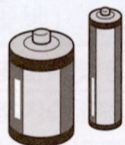
利用時間

1時間単位として、月曜日から土曜日までの午前9時から午後5時まで

利用料金

1名1時間につき、600円。

乾電池の分別をお願いします



燃やせないごみの袋の中に乾電池が入っていることがあります。

乾電池は拠点回収をしていますので、そちらに出すようにしてください。

テレビのリモコンや時計の中に電池が入っていることもありますので、出す前に抜くようにしてください。

使い捨てライター、スプレー缶・カセットボンベの出し方について

燃やせないごみの袋に入った、中身の残ったカセットボンベやスプレー缶・使い捨てライターによる発火・爆発事故が、毎年数件発生しています。

スプレー缶・カセットボンベは必ず中身を使い切ってください、缶・金属の日にカゴ又は容器に直接入れて出してください。

なお、使い捨てライターは中身を使い切ったか、ガス抜きをしていただき、透明または半透明の袋に入れて、缶・金属の日にしてください。

ガス抜きの仕方

- ・周囲に火の気のないことを確認する。
- ・操作レバーを押し上げる。着火した場合

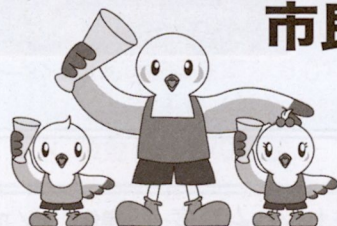
はすぐに吹き消す。

- ・輪ゴムや粘着力の強いテープで、押し下げたままのレバーを固定する。
 - ・「シュー」という音が聞こえれば、ガスが噴出している。
 - ・この状態のまま付近に火の気のない、風通しのよい屋外に半日から一日置く。
 - ・念のため着火操作をして、火が付かなければ、ガス抜きは完了です。
- 収集運搬する者や処理施設内で働く者が安全に作業するために、一人ひとりのごみ・資源の分別の徹底が不可欠です。
※処理施設内や収集車内で火災などが発生しますと、市内から出されるごみの処理が一切出来なくなることがありますので、ご注意ください。



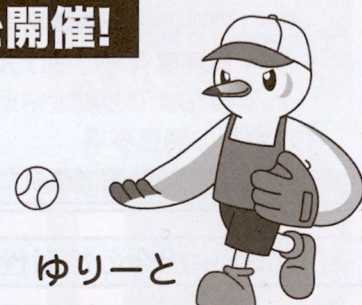
平成25年 東京国体 福生市はソフトボール(成年女子)を開催!

市民の力で成功させよう!



スポーツ祭東京2013

第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会



今年のリハーサル大会を開催します!

第64回全日本総合女子ソフトボール選手権大会
平成24年9月21日(金)~23日(日) 福生市の会場: 福生野球場